

平成 29 年 2 月 17 日  
原子力安全対策課  
( 28 - 25 )  
< 15 時 00 分資料配付 >

## 廃炉業務で活用できる県内企業製品の募集について

県では、原子力発電所の廃炉業務において、県内企業の製品が積極的に活用されるよう、電力事業者やプラントメーカー、産業支援機関等が参画する「廃炉業務評価委員会」を設置し、廃炉業務における県内企業製品の普及啓発ならびに販路拡大を図ることとしております。

つきましては、下記の通り、県内企業の製品を募集しますので、お知らせします。

### 記

#### 1 募集対象

- ・ 県内に本社または生産・開発拠点を有する企業の製品であること
- ・ 技術として成立している製品であること（試作段階を含む）
- ・ 今後の廃炉業務において活用が見込まれる製品<sup>\*</sup>であること

※ 別紙「廃炉業務で求められる主な製品（参考例）」参照

#### 2 募集期間

平成 29 年 2 月 17 日（金）～ 3 月 24 日（金）

#### 3 応募方法

別添「廃炉業務評価 公募要領」のとおり

【URL】 <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/atom/hairobosyu.html>

問い合わせ先

原子力安全対策課（担当：久世、福住）

内線 2360、直通 0776-20-0315

## 廃炉業務評価 公募要領

福井県では、原子力発電所の廃炉業務において、県内企業の製品が積極的に活用されるよう、電力事業者やプラントメーカー、大学・産業支援機関等が参画する「廃炉業務評価委員会」を設置し、廃炉業務における県内企業の製品の普及啓発ならびに販路拡大を図ることとしております。

この度、県内企業を対象に、廃炉業務での活用が見込まれる製品を募集しますので、下記内容を確認の上、ご応募ください。

### 1 応募要件

- (1) 県内に本社または生産・開発拠点を有する企業の製品であること
- (2) 技術として成立している製品であること（試作品を含む）
- (3) 今後の廃炉業務において活用が見込まれる製品<sup>\*</sup>であること

※具体例は、別紙「廃炉業務で求められる製品（参考例）」をご参照下さい。

※当該製品を使った工法のご提案も含め、幅広くご応募下さい。

### 2 応募方法等

#### 【応募方法】

下記の書類を、応募期間内に、応募先まで郵送または持参して下さい。

- ・応募票（評価を希望する製品ごとに1部、複数応募可）
- ・直近1期分の決算報告書
- ・製品の詳細が分かる資料（パンフレット、新聞や雑誌の掲載記事等）

※応募書類は返却しませんので、予めご了承下さい。

#### 【応募期限】

平成29年3月24日（金）17時まで（郵送の場合は、当日消印有効）

#### 【応募先】

福井県 安全環境部 原子力安全対策課 廃炉・新電源対策室

住 所：〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL：0776-20-0315（直通）

FAX：0776-21-6875

### 3 評価方法

○評価は、応募書類に基づき、電力事業者、プラントメーカー、大学・産業支援機関により構成される「廃炉業務評価委員会」において、非公開で行います。

○廃炉業務評価委員会は、以下の観点から製品の評価・選考を行います。

(1) 製品評価

- ・信頼性のある製品か（実績の有無等）
- ・経済性が見込まれる製品か
- ・安定した生産能力が見込まれる製品か  
（製造場所、体制、製造期間、最大生産量等）

(2) 用途評価

- ・廃炉業務での用途が見込まれる製品か
- ・作業環境の改善が見込まれる製品か（安全性や作業効率の向上等）

○評価の過程において、追加書類の提出依頼や、電話・訪問等による聞き取り調査を行う場合がありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 4 評価後の取扱い

○評価の結果は、後日、応募企業に通知します。

○廃炉業務評価委員会は、評価の結果を踏まえて以下の措置等を検討し、関係機関との調整を行います。

- ・県内電力事業者等との商談、共同研究
- ・県内原子力関連施設における製品の試用、性能試験
- ・大学、産業支援機関による技術開発、販路開拓支援

○活用可能と評価された製品については、名称や仕様・特徴、想定される用途等の情報を県のホームページで公表し、普及啓発を図ります。

#### 5 結果公表後の状況報告

○評価後の商談状況やマスコミからの取材結果等に関し、報告をお願いする場合がありますので、その際にはご協力をよろしくお願いいたします。

##### 【応募先、問合せ先】

○福井県 安全環境部 原子力安全対策課

廃炉・新電源対策室 久世、福住

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL : 0776-20-0315 (直通)、FAX : 0776-21-6875

Mail : [gennan@pref.fukui.lg.jp](mailto:gennan@pref.fukui.lg.jp)

## 廃炉業務で求められる主な製品（参考例）

		現場の課題	製品例
作業の安全性向上	美浜 1・2	解体時・保守時に着用する作業服の材料に耐久性がない（数回使用不可）	高強度・軽量素材で、ふき取り性や簡易防水性等を持った作業服 等
		従来のマット型遮蔽シートは、遮蔽効果を維持しながら様々な解体場所に設置するのが困難	新素材を利用し、様々な解体場所に設置できる遮蔽シート 等
		設備の切断時に発生する、火花や溶接ノロなどの養生対策に労力がかかる	火花や溶接ノロなどが発生しても清掃できる工具や、火花を吸い込んでも燃えないフィルター、吸引装置 等
	敦賀 1	設備の識別管理に使用するペイントが、解体作業の途中で剥がれやすい	解体作業の途中で相互に接触しても、剥がれにくいペイント、識別塗料 等
		原子炉本体や大型機器等の遠隔解体技術の確立が必要	合理的かつ被ばく低減に有効な遠隔解体装置 等
		従来のマット型遮蔽シートは重く嵩張り、広範囲を移動しながらの作業や放射線源が多い現場での使用が困難	動きやすく柔軟性があり軽量型の放射線遮蔽スーツ 等
	ふげん	汚染拡大防止や火災防止に使用する養生技術の改良が必要	透明度の高い不燃性シートや、短期間での施工や外部視認性の確保ができる製品 等
		解体前に行う配管内の残留水を確認する方法の高度化が必要	配管内に残留する水の状況を簡易に精度良く測定できる装置 等
	解体作業の効率化	美浜 1・2	系統除染後の配管内に付着したまま残存する放射性物質の洗浄作業が必要
管理区域内では、離れた作業員同士のコミュニケーションが困難			管理区域内で使用可能な通話装置 等
高所や広域狭隘部で行う配管等の切断作業の合理化が必要			ケーブルレスやワイヤレス、軽量化した切断工具、掴みながら切断できる工具 等
敦賀 1		火気養生の際には、その都度、養生衝立の組み立てや解体作業が必要	火気養生と遮光を兼用でき、再使用可能で設置・解体が容易な製品（折り畳み式の衝立） 等
		長寿命で消耗品の取り換えが容易な解体工具が必要	切断刃の寿命が長く、保持に過度の力を要しない金属切断工具 等

		現場の課題	製品例
廃棄物量の低減	美浜 1・2	解体時に発生する放射性廃棄物は放射能レベル・材料（金属・樹脂他）が混在	混在して生じる解体廃棄物を放射能レベルや材料毎に分別する自動仕分け装置 等
		解体時に発生するリサイクル可能な金属、コンクリート類（クリアランス対象物を含む）の有効利用が必要	金属、コンクリートなどの性状に応じて、県内でリサイクル、有効活用できる製品 等
	敦賀 1	可燃性の防護用被服を焼却処理する際に廃棄物となる灰が発生	防護用被服に適用でき、焼却灰を極力少なく出来る素材 等
		汚染拡大防止エリアの設定時に使う養生用テープが剥がれやすい	剥がれにくく、何回も使用可能な有害物質を含まない材料 等
		機器の油分や汚れ等のふき取りに使うウェス（雑巾）は、1回の使用で放射性廃棄物として処分する必要がある	吸水性が良く吸水後の脱水速乾性があり、複数回の再利用が可能な清掃用の高効率吸水シート 等
	ふげん	電源ケーブルを処分する際に、内部電線と被覆の分離や延焼防止材の剥離等の処理作業が必要	電線ケーブルの被覆を効率的に除去できる装置・工具や、延焼防止材の剥離工具または剥離剤 等

提出日：平成29年 月 日

## 廃炉業務評価 応募票

### 【会社概要】

ふりがな			
会社名			
ふりがな			
代表者 (役職・氏名)	(役職)	(氏名)	
所在地	〒 -		
業種			
事業内容	※主要な製品も含めて記載してください。		
URL			
従業員数		資本金	
創業年月日	※西暦で記載してください。	売上高 (百万円)	※直近の額を記載してください。  ( 年 月時点)
主な取引先	※原子力関連の取引実績がある場合は、必ず記載してください。		

※ 会社のパンフレット、直近1期分の決算報告書を添付して下さい。

### 【連絡担当者】

担当者氏名		部署・役職	
T E L		F A X	
E - m a i l			

製品に関する情報

1 製品の名称			
2 製品の内容	<p>※ 製品のイメージが分かるよう、写真や図表等を積極的にご使用下さい。 (製品のパンフレットや説明資料があれば、別途、添付可能です。)</p> <p><u>&lt;概要・特長&gt;</u></p> <p><u>&lt;仕様&gt;</u></p> <p><u>&lt;主な市場分野、取引先&gt;</u> ※原子力関連の取引実績がある場合は必ず記載して下さい</p> <p><u>&lt;価格帯&gt;</u></p> <p><u>&lt;生産能力（製造場所・体制、製造期間、最大生産量等）&gt;</u></p>		
3 販売実績	H 2 5	H 2 6	H 2 7
	円	円	円
4 廃炉業務で見込まれる用途、工法	<p><u>&lt;想定する廃炉業務と当該製品の用途、工法&gt;</u> ※製品を使った工法があれば、工法の概要・特徴も含めてご記入下さい</p> <p><u>&lt;当該製品の使用により見込まれる作業環境の改善点&gt;</u></p>		
5 工業所有権の取得状況	<p>※いずれかに○をつけて下さい。</p> <p>① 特 許（登録済・出願中） 番号 =</p> <p>② 実用新案（登録済・出願中） 番号 =</p> <p>③ 特許または実用新案を取得、出願していない</p>		

※ 応募票の枠は、適宜広げてご記入下さい。

※ 製品等に関する情報は、評価委員会での使用に限定します。

※ 応募書類はすべて返却しませんので、あらかじめご了承ください。

## 製品に関する情報【記入例】

1 製品の名称	高強度、軽量素材を使った作業服		
2 製品の内容	<p>※ 製品のイメージが分かるよう、写真や図表等を積極的にご使用下さい。 (製品のパンフレットや説明資料があれば、別途、添付可能です。)</p> <p><u>&lt;概要・特長&gt;</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇素材を使い、既製品よりも〇〇グラムの軽量化に成功</li> <li>・〇〇試験機関で耐久性試験を行い、既製品以上の引張強度を確認</li> <li>・簡易な防水性能もあり、液体の汚れもふき取りによる除去が可能</li> </ul> <p><u>&lt;仕様&gt;</u></p> <p>サイズ：〇mm×〇mm×〇mm                  重量：〇g                  素材：〇〇〇                  性能：防水性（IPX〇）                  耐久性（引張強度〇〇キロニュートン）</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 100px; margin: 10px auto; text-align: center; line-height: 100px;">写真</div> <p><u>&lt;主な市場分野、取引先&gt;</u></p> <p>※原子力関連の取引実績がある場合は必ず記載して下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種プラントの保守・点検作業を行う企業（販売実績あり）</li> <li>・化学物質や放射性物質を取扱う研究所（販売実績あり）</li> <li>・福島第一原子力発電所の廃炉作業を行う企業（契約交渉中）</li> </ul> <p><u>&lt;価格帯&gt;</u></p> <p>1着〇〇円～〇〇円（納入時期、納入数により変動）</p> <p><u>&lt;生産能力（製造場所、製造期間、最大生産量等）&gt;</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の〇〇工場で、〇〇人体制の生産ラインを確保し、年間〇〇着を製造</li> <li>・製造期間：〇ヶ月、年間〇〇着まで生産可能</li> </ul>		
3 販売実績	H 2 5	H 2 6	H 2 7
	〇〇〇円	〇〇〇円	〇〇〇円

## 製品に関する情報【記入例】

<p>4 廃炉業務で見込まれる用途、工法</p>	<p><u>＜想定する廃炉業務と当該製品の用途、工法＞</u></p> <p>※製品を使った工法があれば、工法の概要・特徴も含めてご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水設備等、水を取扱う設備や油污れ等の付着が見込まれるタンク類等の解体作業で活用可能</li> </ul> <p><u>＜当該製品の使用により見込まれる作業環境の改善点＞</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既製品に比べ、簡易防水性と耐久性があり、ふき取りにより油污れ等を除去できる性能があるため、複数回の使用が可能であり、放射性廃棄物の発生量の低減や調達コストの低減に寄与</li> </ul>
<p>5 工業所有権の取得状況</p>	<p>※いずれかに○をつけて下さい。</p> <p>① 特許（登録済・出願中）番号 = ○○○○○○</p> <p>② 実用新案（登録済・出願中）番号 =</p> <p>③ 特許または実用新案を取得、出願していない</p>

※ 応募票の枠は、適宜広げてご記入下さい。

※ 製品等に関する情報は、評価委員会での使用に限定します。

※ 応募書類はすべて返却しませんので、あらかじめご了承下さい。

# 廃炉業務で活用できる県内企業の製品を募集します

○今後の廃炉業務において、活用が見込まれる県内企業の製品を募集します。

○応募された製品は、電力事業者やプラントメーカー、産業支援機関等が参加する委員会で性能や用途を確認し、普及啓発や販路開拓・技術開発支援等を行います。

## 【公募期間】

平成29年2月17日（金）～3月24日（金）

## 【応募要件】

- ・県内に本社または生産・開発拠点を有する企業の製品であること
- ・技術として成立している製品であること(試作品を含む)
- ・今後の廃炉業務において活用が見込まれる製品であること

※詳細は、「廃炉業務評価 公募要領」をご覧ください。

## 【応募先、問合せ先】

福井県安全環境部 原子力安全対策課 廃炉・新電源対策室

(住所) 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 (TEL) 0776-20-0315

## 【参考】廃炉業務で求められる主な製品例(抜粋)

※詳細は、公募要領の別紙「廃炉業務で求められる主な製品(参考例)」をご覧ください。

### <作業の安全性向上>

- 解体・保守作業で着用する作業服は、作業終了後に処分
- ⇒ 軽量で耐久性があり、簡易防水等の機能を持つ作業服 等



### <作業の効率化>

- 現場の養生作業では、その都度、衝立の組立てや解体作業が発生
- ⇒ 設置や解体が容易で再使用できる製品等(折り畳み式の衝立、ビニルハウス等)



### <廃棄物量の低減>

- 解体廃棄物を処分する際に、放射能レベルや材質(金属、樹脂ほか)ごとの分別作業が発生
- ⇒ 放射能レベルや材質ごとに廃棄物を自動で仕分けできる装置 等

